

現代ビジネス学部
NISHIYAMA Noriko
PROFILE
職名 現代ビジネス学部 都市環境デザイン学科助教
学歴 京都工芸繊維大学大学院工 芸科学研究科博士前期課程 造形工学専攻修了（1992）
学位 修士（工学）（京都工芸繊維 大学、1992）
所属学会 日本インテリア学会、日本 建築学会
専門分野 インテリアデザイン

西山 紀子

にしやま のりこ

研究課題**1** ● インテリアエレメントと空間との関連性

研究課題**2** ● インテリアエレメントと人間行動との関連性

研究課題**3** ● 助産ケア空間に関する研究

業 績

【著書】

『インテリア設計士デキスト 学科編』／日本インテリア設計士協会、2006年3月、共著。

『図解テキスト インテリアデザイン』／井上書院、2009年4月、共著。

『インテリアコーディネーター早引プロ用語辞典』／ハンジングエージェンシー出版局、2010年3月、単著。

【学術論文】

「戸の開閉行動と取っ手のデザインとの関連性について」／『京都橋大学研究紀要』第35号、2009年4月、単著。

「人の開閉行動における取っ手の視覚情報について」／『京都橋大学研究紀要』第36号、2010年4月、単著。

「出入口扉の通過行動における認知的ユーザビリティに関する研究」／『京都橋大学大学院文化政策学研究科研究論集』第5号、2011年3月、共著。

【国内学会発表】

「集合住宅におけるアイデンティティ形成に関する基礎的考察」／『研究発表梗概集』日本インテリア学会 第7回大会、1995年10月、単著。

「集合住宅におけるアイデンティティ形成に関する基礎的考察その2」／『研究発表梗概集』日本インテリア学会 第8回大会、1996年10月、単著。

「災害時における避難行動と避難施設の室内における要求機能 その1、避難行動パターンとその要求」／『研究発表梗概集』日本インテリア学会 第9回大会、1997年10月、共著。

「災害時における避難行動と避難施設の室内における要求機能 その2、避難施設の要求機能」／『研究発表梗概集』日本インテリア学会 第9回大会、1997年10月、共著。

「災害時の避難行動に関する研究」／『研究報告集』日本建築学会近畿支部大会、1998年7月、共著。

「レバーハンドルの寸法・形状に関する考察」／『研究発表梗概集』日本インテリア学会 第11回大会、1999年10月、単著。

「デザイン教育におけるコンピュータ導入に関する一考察」／『研究発表梗概集』日本インテリア学会 第14回大会、2002年10月、単著。

「扉の開け方とドアノブ・ドアハンドルの形状との関連について」／『研究発表梗概集』日本インテリア学会第19回大会、2007年10月、単著。

「戸の開閉行動と取っ手との関連について」／『学術講演梗概集』日本建築学会2008年度大会、2008年9月、単著。

「扉の開け方とドアノブ・ドアハンドルの形状との関連について（その2）」／『研究発表梗概集』日本インテリア学会第20回大会、2008年9月、単著。

「人の開閉行動における取っ手の視覚情報について」／『学術講演梗概集』日本建築学会2009年度大会、2009年8月、単著。

「人の開閉行動における取っ手の視覚情報について」／『研究発表梗概集』日本インテリア学会第21回大会、2009年10月、単著。

「行動誘発性に関する研究その1—概念とその枠組—」／『学術講演梗概集』日本建築学会2010年度大会、2010年9月、共著。

「空間の変節点における認知的ユーザビリティに関する研究その1 出入口扉について」／『研究発表梗概集』日本インテリア学会第22回大会、2010年10月、単著。

【調査・報告】

「災害時における人間の避難行動と避難施設の要求機能に関する調査・研究」／社団法人公共建築協会、1997年5月、共著。

【その他】

<設計> 「DECO- II ビル」(京都市中京区)／1997年11月、共同。

<設計> 「S-HOUSE」(大阪市淀川区)／1998年10月、共同。

<設計> 「KY-HOUSE」(堺市北区)／2001年2月、共同。